

第37回日本登山医学会 第4回アジア・太平洋登山医学会 合同学術集会にて
内科 奥宮 清人 医師 の発表演題が「最優秀賞」に選考されました！

2017年6月2日～4日、松本市のキッセイ文化ホールで開催されました、「第37回日本登山医学会 第4回アジア・太平洋登山医学会 合同学術集会」にて、当院 内科 奥宮 清人 医師が発表した「Glucose intolerance by interaction between hypoxia adaptation and lifestyle change in highlanders in Tibet Plateau」(所属：京都大学東南アジア研究所)が、最優秀賞を受賞いたしました。

低酸素適応と生活様式との相互作用によるグルコース不耐性について、中国 チベット高原に住むハイランダー（高地民）の変化を研究したものです。

日本登山医学会は、登山事故を未然に防ぐ理論と実践に関する知識を蓄積し、偶発的に発生した事故に対しても的確に対処すべき方策を広く社会に還元・提供して行くことを目的に発足されており、奥宮医師も理事を務めています。



☆ 熱中症でおこる「熱けいれん」 ☆

大量に汗をかき、水だけを補給して血液の塩分（ナトリウム）濃度が低下した時に、足、腕、腹部の筋肉に痛みを伴ったけいれんが起きます。この場合は、涼しい場所に移動し、身体を冷やし、電解質を適量含んだスポーツドリンクや経口補水液を飲ませましょう。

また、呼びかけに対する反応がおかしかったり、意識が無いような状況はすぐに救急車を呼び、到着まで応急処置を行いましょ。意識が無い状態で無理に水を飲ませてはいけません。



新河端病院 理念

信頼と安心の医療

- ・患者様に感動をしていただける医療を実践します
- ・患者様に選んでいただける病院づくりを実践し

「患者さまの権利」

- 患者さまには次のような権利があります。私たちはその権利を尊重するような医療を行います。
- ・医療を受ける権利
 - ・知る権利
 - ・自分で決定する権利
 - ・プライバシーを守られる権利

医療法人 医修会 新河端病院